

少子高齢化・人口減少社会における交通計画

株式会社エイト日本技術開発
 国土インフラ事業部

URL <https://www.ejec.ej-hds.co.jp/service/city/>

☎ 03-5341-5145

✉ miura-te@ej-hds.co.jp

はじめに

少子高齢化・人口減少社会が現実のものとなり、インターネットの普及なども相まって、交通行動そのものが減少・変化しています。また、携帯電話位置情報などのビッグデータは、人の動きの分析や評価に大きな影響を与えました。今後は、自動運転の実現も見据えつつ、交通とまちづくりのあり方についても考えることが求められています。

当社は、少子高齢化・人口減少社会において、まちづくりや地域づくりと連携した交通計画を行っており、次のようなサービスを提供しています。

提供サービス

①少子高齢化等を見据えた需要予測と評価

少子高齢化・人口減少社会を前提とし、人口構成の変化や都市構造の変化を踏まえた将来交通需要の予測を行っています。需要の見通しを考える上で、インバウンドを含むビッグデータの活用も進めています。

同時に、交通面からみて効率が良く望ましい都市構造やまちのあり方について、費用対効果、エネルギー消費、環境負荷軽減、交通機会の提供など、多様な観点から評価を行っています。

②効果的・効率的な交通サービスの提案

需要予測も踏まえ、縮小する都市の将来像を見据えた効果的で効率的な交通サービスのあり方を提案します。交通サービスは、幹線道路や都市計画道路のあり方、公共交通網の再編を含むあり方、自転車・歩行者ネットワークのあり方のほか、新たな交通システムも検討を行っています。

検討にあたっては、中長期的な自動運転の実現も見据えつつ、顕在化している課題への対応について提案を行っています。

③歩行者中心の道づくり・交通社会実験

近年、まちなかの賑わいづくりや、高齢者が安全で安心して歩ける歩行空間づくりが、選択と集中による

行財政の取り組みの一つとして増えており、このための計画検討を行っています。

また、計画づくりには合意形成が不可欠ですが、住民ワークショップやまちづくり協議会の支援、交通社会実験やオープンハウスの実施など、地域と共に考える取り組みを行っています。

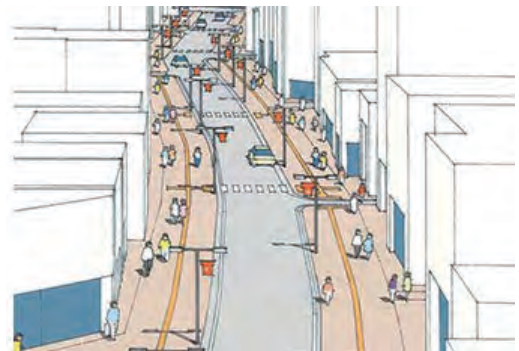


図 ワークショップによる計画例



図 交通社会実験を実施し整備を行った例